

totona利用規約

第1条（目的）

本利用規約（以下「本規約」と言います。）には、株式会社TREPOT（以下「当社」と言います。）が運営するオトナセルフエステ「totona」（以下、当社が「totona」の名称で提供するサービス一般を「本サービス」と言います。）に関して、利用者の皆様が遵守すべき事項と諸条件が定められています。本規約の全文をお読みいただき、本規約に同意いただいた上で本サービスをご利用下さい。

第2条（適用）

1. 本規約は、本サービスを利用および利用しようとする全ての方に適用され、本規約の他、個別サービス毎に規定される個別規約、別途設定するルール、ガイドライン、当社が都度案内する追加規定および今後提供する新サービス毎に規定・案内する個別規定等（以下総称して「個別規定等」と言います）も、名目の如何にかかわらず、本規約の一部を構成するものとします。
2. 本規約と個別規定等が異なる場合には、個別規定等の定めが優先して適用されるものとします。

第3条（定義）

本規約において以下に掲げる用語は、次の各号の定める意味で用います。

- (1) 「本施設」とは、当社が運営するオトナセルフエステ「totona」のことをいいます。
- (2) 「（本施設の）利用」とは、当社が本施設内に設置したエステ機器等を利用者が自己の身体に対して用いること（セルフエステ）およびエステティシャンによる施術（セミセルフエステ・パーソナルエステ）を受けることをいいます。

- (3) 「会員」とは、当社が定める会員登録手続を経て、会員登録を行った方をいいます。
- (4) 「利用者」とは、本施設を利用する会員のことをいいます。
- (5) 「月額コース会員」とは、当社との間で本施設を月々の定額制にて利用する契約が成立した会員のことをいいます。
- (6) 「体験利用者」とは、利用者のうち、過去に1度も本施設を利用したことがなく、当社所定の手続きに従い本施設の体験利用を行う利用者のことをいいます。
- (7) 「ビジター利用」とは、本施設利用の都度、当社に利用料金を支払い、本施設の利用を行うことをいいます。
- (8) 「ビジター利用者」とは、利用者のうち、ビジター利用を行う利用者のことをいいます。但し、体験利用者を除きます。

第4条（会員登録）

1. 本サービスの利用を希望する方は、本規約を遵守することに同意し、かつ氏名、住所、連絡先、生年月日、その他当社が定める一定の情報（以下「登録情報」といいます。）を、当社が定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、会員登録を申請することができます。
2. 当社は、当社の基準に従って、本条第1項に基づいて登録申請を行った方（以下「登録申請者」といいます。）の登録の可否を判断し、当社が登録を認める場合にはその旨を登録申請者に通知します。登録申請者の会員としての登録は、当社が本項の通知を行ったことをもって完了したものとし、当社は登録情報を、当社のデータベースに登録するものとします。
3. 当社は、登録申請者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録および再登録を拒否することがあります。なお、当社は、その理由について一切開示義務を負わないものとします。
 - (1) 当社に提供した登録情報の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
 - (2) 未成年者の方

- (3) 成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、後見人、保佐人または補助人の同意等を得ていなかった場合
- (4) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っているとして当社が判断した場合
- (5) 過去当社との契約に違反した者またはその関係者であると当社が判断した場合
- (6) 登録申請者が第7条（利用資格、利用料金）1項に適合しない方である場合
- (7) 第17条（登録抹消等）に定める措置を受けたことがある場合
- (8) その他、会員登録が適当でないと当社が判断した場合

第5条（登録情報の変更等）

1. 会員は、登録情報に変更があった場合、当社の定める方法により当該変更後の情報を遅滞なく当社所定の手続で通知するものとします。
2. 会員が誤った登録情報を当社に提供していた、または変更手続きを怠っていた等、会員の責に帰すべき事由により、登録情報の登録が正常に行われていなかったために、会員が不利益を被った場合、当社は責任を負わないものとします。

第6条（パスワード、ユーザーIDの管理）

1. 会員は、自己の責任において、本サービスに関するパスワードおよびユーザーIDを適切に管理および保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
2. パスワードまたはユーザーIDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は会員が負うものとします。

第7条（利用資格、利用料金）

1. 利用者は、次の各号すべてに適合する方に限ります。

- (1) 成人している方（未成年者ではない方）
- (2) 女性の方
- (3) 健康状態に異常がない方
- (4) 医師からエステ機器の使用を禁止されていない方
- (5) 本施設の目的・趣旨を理解し、本規約・個別規定等を遵守できる方
- (6) 利用料金、入会金等、本施設利用に関して利用者が当社に支払うべき費用を滞納していない方
- (7) 過去に第16条（利用の禁止）第1項に基づき本施設の利用を禁止されていない方
- (8) 第26条（反社会的勢力の排除）に該当しない方
- (9) 別途定めるマシン利用規約で利用を禁止されていない方

2. 利用者は、その利用の形態に従い、別に定める施設の利用料金を支払う義務を負うものとします。

第8条（体験利用）

- 1. 体験利用者は、当社所定の手続きを行い、当社が承認した場合、当社所定の方法で本施設を利用することができるものとします。
- 2. 体験利用者は、別途当社が定める体験利用料金を当社に支払うものとします。
- 3. 前項の支払がクレジットカードを利用したものである場合、キャンセルは一切お受けできません。
- 4. 当社は、当社に債務不履行等の帰責事由がある場合を除き、体験利用者から受領した体験利用料金の返還を行わないものとします。

第9条（ビジター利用）

1. 次の各号のいずれかにあてはまる方は、当社所定の手続きを行い、当社が承認した場合、ビジター利用を行うことができます。

- (1) 前条に定める体験利用を過去に行ったことのある方
 - (2) 月額コース会員が、会員プランごとに定める利用可能時間外に利用する場合
 - (3) 過去に会員だった方
 - (4) パーソナルエステの利用者
2. ビジター利用者は、別途当社が定めるビジター利用者料金を当社に支払うものとします。
 3. 前項の支払がクレジットカードを利用したものである場合、キャンセルは一切お受けできません。
 4. 当社は、当社に債務不履行等の帰責事由がある場合および回数券など一部商品を除き、ビジター利用者より受領した利用料金の返還を行わないものとします。

第10条（月額コース会員）

1. 会員は、当社所定の申込手続きを行い、登録料を支払うことにより、月額コース会員となることとします。
2. 月額コース会員は、当社と月額コース会員との間の契約が、月々の定額料金により、本施設を当社所定の時間において利用できるものであり、かつ所定の期限までに解約をしない場合は、自動更新されるものであることを理解の上、月額コース会員となることを申し込むものとします。

第11条（予約・キャンセル）

- 1. 会員は、当社が別途定める方法にて、事前に本施設利用の予約を行うことができます。
- 2. 前項の予約を行った会員は、別途当社が定める利用開始期限（セルフエステの予約時間開始から40分。セミセルフエステ・パーソナルエステの予約時間開始から30分）までに本施設の利用を開始するものとし、これを過ぎても本施設の利用が開始されない場合には、予約時間内であっても本施設の

利用ができないだけでなく回数券・利用券等が消費され、また返金がされないことを予め承諾します。

- 3. 第1項の予約を行った会員が、当社が定める期限までに予約の変更またはキャンセルを行わず、かつ前項の利用開始期限までに利用を開始しない場合には、無断キャンセルを行ったものとみなします。
- 4. 無断キャンセルを行った会員は、以降の予約が制限される場合があることを予め承諾します。

第12条（本施設利用時の遵守事項）

1. 次の各号に該当する方は、本施設を利用できません。

- (1) 飲酒、体調不良等により、施設利用が困難だと当社が判断した方
- (2) 感染症予防の観点から、施設利用を制限する必要があると当社が判断した方
- (3) その他、第7条（利用資格、利用料金）第1項に適合しないまたは適合しないおそれがあると当社が判断した方

2. 当社は、次の各号に該当する行為を禁止します。

- (1) 他の利用者に対する迷惑行為および施設利用を妨げる行為（故意または過失であるか否かを問わず、また、威力・暴力を用いることを含むがこれに限らない）
- (2) 本施設内での物品の売買、勧誘行為（営利・非営利を問わない）、寄付または署名への呼びかけ、政治活動もしくは宗教活動を行うこと
- (3) 他の利用者を撮影または他の利用者の声を録音すること
- (4) 男性の本施設内への立ち入り（身体障害者の介助者等、当社が特別に許可する場合を除きます）
- (5) 許可された場所以外での喫煙、食事
- (6) 刃物等危険物、違法薬物および動物の持ち込み
- (7) 他人になりすまして本施設を利用する行為
- (8) 自身のID・パスワードまたはバーコードを貸し出す等により、他人に本施設を利用させる行為

- (9) 当社または第三者を差別し、誹謗中傷を行う等、名誉や信用を毀損する行為
 - (10) お子様同伴での本施設の利用
 - (11) 本施設の運営を妨げるおそれがあると、当社が判断した行為
 - (12) その他、前各号に類する行為
2. 前各号のほか、利用者は施設ごとに設けられた館内規則等を遵守しなければならぬものとします。

第13条（営業時間・休業日）

- 1. 当社は、本施設の営業時間を別途定めるものとし、利用者は当該営業時間内のみ本施設を利用できるものとします。
- 2. 当社は、本施設ごとに営業時間ならびに定休日、年末年始・夏季休業等の休業日を定めます。

第14条（本施設の閉鎖等）

1. 当社は、次の各号の場合、利用者に事前通知を行うことなく、本施設の全部または一部を閉鎖し、または利用を制限することができます。
- (1) 法令・行政機関等の指示・命令に基づく場合
 - (2) 地震・津波・洪水・噴火等の天災地変、戦争・動乱・暴動等の不可抗力
 - (3) その他、本施設運営を継続しがたい事由が生じたとき
2. 前項の場合に、利用者がなんらかの不利益を被った場合でも、当社は責任を負わないものとします。但し、当社の故意または重過失により発生した損害等についてはこの限りではありません。

第15条（利用の制限）

1. 当社は、本施設運営を円滑に行うため、利用者による本施設の利用時間・利用回数・利用人数を制限することができるものとします。
2. 当社は、前項の他、下記における利用者による本施設の利用を制限することができます。

- (1) 第13条（営業時間・休業日）に定める休業日、第14条（本施設の閉鎖等）に定める施設の閉鎖等により本施設が利用できない場合
- (2) 本施設内の点検・修理・改装を行う場合
- (3) 当社が特別なイベント等を実施する場合
- (4) 天災地変その他当社の責に帰すことのできない不可抗力により本施設の利用ができない場合

3. 前各項の場合に、利用者がなんらかの不利益を被った場合でも、当社は責任を負わないものとします。但し、当社の故意または重過失により発生した損害等についてはこの限りではありません。

第16条（利用の禁止）

1. 会員が次の各号のいずれかに該当する場合、当社は会員の本施設の利用を禁止することができます。

- (1) 当社に提供した登録情報に虚偽の内容が含まれていたとき
- (2) 本施設の設備を故意または重過失により損壊したとき
- (3) 利用料金その他の諸費用を2か月以上滞納したとき
- (4) 本規約、個別規定等に違反したとき
- (5) その他、利用者に本施設の利用を継続させることが相当でないと当社が判断したとき

2. 会員が前項各号のいずれかに該当する場合、当社は会員との間に成立した本施設利用に関する契約を解除できるものとします。なお、この場合利用者は、当該解除によって発生した損害の賠償請求および支払済の利用料金の返還等の請求はできないものとします。

第17条（登録抹消等）

1. 当社は、会員が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知または催告することなく、会員について本サービスの利用を一時的に停止し、または会員としての登録を抹消することができます。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 登録情報に虚偽があることが判明した場合
- (3) 支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
- (4) 6ヶ月以上本サービスの利用がない場合
- (5) 当社からの問い合わせその他の回答を求める連絡に対して15日間以上応答がない場合
- (6) 第4条（会員登録）第3項各号のいずれかに該当する場合
- (7) その他、当社が本サービスの利用または会員としての登録の継続を適当でないと判断した場合

2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、会員は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。

第18条（退会）

1. 会員は、当社所定の手続の完了により、本サービスから退会し、自己の会員としての登録を抹消することができます。
2. 退会にあたり、当社に対して負っている債務が有る場合は、会員は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
3. 退会後の会員情報の取扱いについては、第22条（会員情報の取扱い）の規定に従うものとします。

第19条（利用者の責任）

1. 利用者は、本施設の利用を利用者自らの責任において行なうものとします。利用者は、利用者自身の行為の結果について一切の責任を負い、行為の結果生じた損害（弁護士費用など一切の費用を含む）を負担するものとします。

2. 利用者は、本施設の利用を通じて当社または第三者（他の利用者を含む）に損害を与えた場合には、利用者自らの責任と費用負担において、その損害を賠償しなければならないものとします。
3. 利用者は、自己の ID・パスワードまたはバーコードの管理について一切の責任を負うものとし、第三者が利用者の許可や知見なくこれらを使用することにより本施設が利用された場合でも、利用者自らが当該利用を行ったものとみなされ、それにより生じる責任を利用者は負うものとします。
4. 前各項の規定は、当社に故意または重過失がある場合の、利用者の当社に対する損害賠償請求を妨げるものではありません。

第20条（免責事項等）

1. 当社は次の各号について、責任を負わないものとします。但し、当社の故意または重過失により発生した損害等についてはこの限りではありません。
 - (1) 本施設内での盗難等の事故
 - (2) 利用者同士のトラブル
 - (3) 第13条（営業時間・休業日）、第14条（本施設の閉鎖等）、第15条（利用の制限）及び第16条（利用の禁止）により本施設の利用ができないことによる損害
 - (4) 利用者が本規約および個別規定等を遵守しなかったことにより発生した損害
 - (5) 前各号に類する損害等
2. 当社は、本サービスが会員の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、本施設が継続的に利用できること等について、明示または黙示を問わず何ら保証するものではありません。
3. 当社は、本サービスに関して会員が被った損害につき、過去6ヶ月間に会員が当社に支払った対価の金額を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害および逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。

第21条（秘密保持）

会員は、本サービスに関連して当社が会員に対して秘密に取扱うことを求めて開示した非公知の情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取扱うものとします。

第22条（会員情報の取扱い）

1. 当社による会員情報の取扱いについては、別途当社プライバシーポリシーの定めによるものとし、会員はこのプライバシーポリシーに従って当社が会員の利用者情報を取扱うことについて同意するものとします。
2. 当社は、会員が当社に提供した情報、データ等を、個人を特定できない形式での統計的な情報として、当社の裁量で、利用および公開することができるものとし、会員はこれに異議を唱えないものとします。

第23条（権利の譲渡等）

- 1. 利用者は、当社の事前の承諾がある場合を除き、本規約に基づく権利義務の全部または一部を第三者に譲渡、移転、担保の用に供してはならないものとします。
- 2. 当社が本サービスにかかる事業を第三者に譲渡する場合には、利用者の承諾を得ることなく、本規約に基づく権利および義務ならびに利用者の登録情報その他の顧客情報等を含む本契約上の地位を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとします。なお、このことは、事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合においても同様とします。

第24条（権利帰属）

当社ウェブサイトおよび本サービスに関する知的財産権は全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、当社ウェブサイトまたは本サービスに関する当社または当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

第25条（遅延損害金）

会員が、当社に対する利用料金等の支払いを怠ったときは、支払い期日の翌日から支払日の前日までの日数について年14.6%の割合による遅延損害金を支払う義務を負います。

第26条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、自己が以下の各号のいずれにも該当しないこと、および将来にわたってもこれに該当しないことを表明・保証します。

- (1) 現在、暴力団、暴力団構成員、暴力団構成員でなくなったときから5年を経過していない者、暴力団準構成員、総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力」という）であること

- (2) 反社会的勢力に自己の名義を利用させ、本契約を締結すること

2. 利用者は、自らまたは第三者を利用して以下の各号のいずれかに該当する行為を行わないことを表明・保証します。

- (1) 脅迫的な言動、もしくは暴力を用いること
- (2) 偽計または威力を用いて業務を妨害し、風説を流布するなどにより当社または第三者の名誉・信用を棄損すること
- (3) 法的責任を超えた不当な要求をすること
- (4) 反社会的勢力への資金提供を行う等、その活動を助長する行為を行うこと
- (5) 前各号に準ずる行為を行うこと
- (6) 第三者をして前各号のいずれかに該当する行為を行わせること

第27条（本規約等の変更）

1. 当社は、当社が必要と認めた場合は、本規約を変更できるものとします。本規約を変更する場合、変更後の本規約の施行時期および内容を当社ウェブサイト上での掲示その他の適切な方法により周知し、または登録ユーザーに

通知します。但し、法令上登録ユーザーの同意が必要となるような内容の変更の場合は、当社所定の方法で登録ユーザーの同意を得るものとします。

2. 本規約の内容が改定され、改定後においても引き続き本施設を利用者が利用した場合、利用者は、本規約の改定に同意したものとみなされ、利用者および当社は、改定後の規約に拘束されるものとします。

第28条（連絡・通知）

1. 本サービスに関する問い合わせその他登録ユーザーから当社に対する連絡または通知、および本規約の変更に関する通知その他当社から登録ユーザーに対する連絡または通知は、当社の定める方法で行うものとします。
2. 当社が登録情報に含まれるメールアドレスその他の連絡先に連絡または通知を行った場合、登録ユーザーは当該連絡または通知を受領したものとみなします。

第29条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第30条（準拠法および管轄裁判所）

本規約に関する準拠法は日本法とし、本規約に関連して紛争が生じた場合は、訴額に応じて東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2022年2月4日制定